

循環器内科(聴診) n= 56

1. 今日の実習は今後役立ちそうですか?

とても	53 (94.64%)
まあまあ	3 (5.36%)
少し	0
全然	0

2. 今日の実習内容の比率は適切ですか?

このぐらいの比率でちょうどいい	46 (82.14%)
正常異常心音をもっと聞きたい	10(17.86%)
もっと症例検討の比率が多いほうがよい	0

3. 聴診で聞き分ける自信はつきましたか?

	I 音 II 音	II 音の呼 吸性分裂	III 音	IV 音	大動脈弁 狭窄症	僧帽弁閉 鎖不全症	大動脈弁閉 鎖不全症	僧帽弁 狭窄症	動脈管 開存症
自信あり	16(28.57%)	5(8.93%)	6(10.71%)	6(10.71%)	30(53.57%)	23(41.07%)	23(41.07%)	21(31.50%)	21(37.50%)
たぶん	29(51.79%)	25(44.64%)	21(37.50%)	22(39.29%)	21(37.50%)	25(44.64%)	26(46.43%)	25(44.64%)	29(51.79%)
自信なし	11(19.64%)	26(46.43%)	29(51.79%)	28(50.00%)	5(8.93%)	7(12.5%)	7(12.50%)	10(17.86%)	6(10.71%)

4. 実習後の循環器内科に対する興味は?

非常に増	6(10.71%)
増	50(89.29%)
減	0
非常に減	0

5. 本日の実習に対する感想・要望についてお聞かせください

<ul style="list-style-type: none"> ・CBT の勉強の際に一度聞いていたので改めて聞くことで良い復習になりました。 ・侵襲性の低い検査で精度も高いらしいので、医師になるまでに身につけたいと思った。 ・非常に丁寧な講義でした。ありがとうございました。 ・最後に問題という形で心音を聞くことで、自分で少しは聞き分けられるようになって良かったと思います。 ・心雑音の聴き分けは難しかったが、クイズ形式で症例実際に心音の雑音の聴き比べができて参考になった。 ・MRとMSの区別がとても難しかったです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍ということもありなかなか患者さんにお会いすることができない中、良い聴診の練習の機会になったと思う。 ・どこで音を聞くのかなど、座学で勉強した内容を実際に確かめることができたので良かったです。 ・実際の症例から心音を聴診できたのが良かったです。 ・実際の症例から心音を聴診できたのが良かったです。 ・症例と聴診所見から、疾患を予想する練習をしたことで、イメージしやすくなりました。 ・スライドがわかりやすく聴診しながら見れたので学びやすかった。
---	---

6. 今後の課題・目標は?

<ul style="list-style-type: none"> ・回聞いた音を忘れずに、聞き分けることができるよう復習します。 心音と病気をもう少し結びつけたいと感じました。実習から時間が経っても聴診した際に心雑音を聞き分けられるようにする 収縮期雑音か拡張期雑音かの判断は可能だがそれ以上は難しかったので、そこもわかるようになりたい。 疾患と聴診音の関係をしっかり整理し現場で活かせるようにしていきたい。 まはI音II音を聞き分けるところから練習していきたい。 問診した後に聴診をして、その後鑑別するという流れを順序立ててできるようになる。 収縮期・拡張期雑音を聴き分けれること たくさん聴診して聴いたらすぐにどこが異常と言えるようになること 収縮期と拡張期をきき分けられるようになる 拡張期雑音、収縮期雑音を確実に聞き分けれる 	<ul style="list-style-type: none"> オスキーに合格したいです 知識を固めてから授業に臨む 各疾患の勉強をもっとしなければならなかった。 音は聴診できましたが、聞き分けることは出来ていないので、頑張って聞き分けられるようにしたいと思います。 実際の患者さんで聞き分けられるようになること。 弁膜症の病態をしっかり学んで、心雑音を聴取する。 根拠を持って聴診音を聞き分けたいです 聴診の経験を積んでいきたいです。 正常心音と異常心音の違いをわかるようになる。 心雑音を聴き分けられるようになりたいと思います。 心音から疾患を予想することはまだ難しいので、もっと練習したいです。
--	--

CV(血液内科・循環器内科) n=83

診療科内訳:血液内科 14.87% 循環器内科 69(83.13%)

1. 予習はしてきましたか？

全然	17(20.48%)
少し	61(73.49%)
十分に	5(6.02%)

2. 実際に中心静脈穿刺手技を見たことがありますか？

はい	22(26.51%)
いいえ	61(73.49%)

3. 本日の自分は100点満点中何点でしたか？

最低	平均	最高
15	55	100

4. 本実習の感想は？

非常に良い	62(74.70%)
良い	19(22.89%)
悪い	1(1.20%)
非常に悪い	0

5. 本実習に対する感想・要望についてお聞かせください。

<ul style="list-style-type: none"> ・とても実践的な実習で勉強になった(多数) ・もっとやりたい(多数) ・指導医の先生にも大変親切に見て頂き、とても良い環境の中で学べたと思います。 ・先生の説明がとても丁寧で分かりやすかった。 ・最初に先生に実践してもらったので、とてもわかりやすかった。 ・先生も気さくで話しやすく、楽しかったです ・鎖骨下静脈のカテーテル留置と比べて内頸静脈の方が上手く行きました。 ・清潔操作が一番難しかったです。 ・やっではいけないことをしっかり学ぶことが出来たのでとても勉強になった。 ・2回経験することで、非常に勉強になった。 ・血液内科でも一度行ったのですがその時よりはスムーズに出来たような気がします。 ・シミュレータを用いて実際に手を動かしてみることで想定より上手いかなという難しさと課題を感じる事ができてとても勉強になりました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎度フィードバックがあったのでとても良かったです ・簡単手技に見えて、医療事故にも繋がるものなので、怖いなと思いました。 ・実際に使う器具などを使って実習を行ったので、イメージしやすかった。 ・両手でやる事が多くて片方に気を取られて片方がおろそかになったりして、単純そうに見えて難しかった ・二回目の実習だが実際にやるとやはり焦るのでミスをしてしまいました。実際の患者でするまでもっと練習をしないといけないと感じました。 ・2人1組でできるため、他の人のも見れて勉強になった。 ・穿刺位置が分かるようになった。 ・ガードワイヤーの持ち方が難しかったです。 ・シミュレータの血管内に空気が入って逆血が確認できなかった。難しい。 ・事前に予習しておけば、上手くできたかもしれないと思い、少し後悔してしまいました ・実習動画があればさらに嬉しいです。 ・研修医になって必要な手技を早めに練習できてとても良かった。
--	---

6. 実習後の血液内科・循環器内科に対する興味は？

非常に増	15(18.07%)
増	65(78.31%)
減	2(2.41%)
非常に減	0

7. 本実習で手技に対する「見る」姿勢を理解し、実践できましたか？

よくできた	35(42.17%)
できた	46(55.42%)
できなかった	1(1.20%)
忘れていた	0

8. 本日の実習でできるようになったこと(2回目の場合は前回よりできたこと)は？

<ul style="list-style-type: none"> ・手順がよく分かりました。 ・スムーズに出来た。 ・CV カテーテルの順番が分かり、いかに準備が大切かわかった。 ・鎖骨を狙って刺すこと。 ・より短時間で成功しました。 ・前回の実習よりもスムーズに、やるべきことが明確に分かりながらできたと思います。 ・確実に血管に穿刺することができた ・CVの流れを掴むことができた ・失敗しなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・一つ一つの器具の扱い方。 ・一度行っているの、先生の見本を見るときの見方が変わった。 ・内頸アプローチの方法 ・ピンク針の理解が深まった。 ・血管の走行を意識しながらカテーテルを進めていくことができたと思います。 ・清潔不潔をより意識するようになった。 ・声かけ ・逆血を確認する ・ワイヤーを手から離さない
---	---

呼吸器内科(聴診)【実習前】 n=89

1. 聴診で聞き分ける自信はありますか？

	fine-crackles	coarse-crackles	wheeze	rhonchi
たぶん	39 (42.82 %)	31 (34.83%)	40(44.94%)	20(22.47%)
自信がある	2 (2.25%)	1 (1.12%)	6 (6.74%)	2 (2.25%)
自信がない	47(52.81%)	57(64.04%)	43(43.81%)	67 (75.28%)

呼吸器内科(聴診)【実習後】 n=85

1. 本実習の感想は？

非常に良い	78(91.76%)
良い	7(8.24%)
悪い	0
非常に悪い	0

2. 聴診で聞き分ける自信はつきましたか？

	fine-crackles	coarse-crackles	wheeze	rhonchi
たぶん	45 (52.94%)	54 (63.53 %)	17 (20.00%)	22(25.88%)
自信がある	39 (45.88%)	29 (34.12%)	68 (80.00%)	62(72.94%)
自信がない	1 (1.18%)	2(2.35.%)	0	1 (1.18%)

3. 今日の実習はこれからの回診で役立ちそうですか？

とても	80 (94.12%)
まあまあ	3 (3.53%)
あまり	1 (1.18%)
無回答	0

4. 本実習で改善すべきと思う点があれば、お聞かせください

- ・特になし。素晴らしい実習をしていただきありがとうございました(多数)
- ・聴診の見本や、コツなどについての言及があればより良いかもしれないです。
- ・複雑音に対するの講義よりも聴診の時間を増やしてほしい
- ・症例問題などがあればより良かったと思いました。

5. 実習後の呼吸器内科に対する興味は？

非常に増	17 (20.00 %)
増	68 (80.00 %)
減	0
非常に減	0

6. 今後の課題・目標は？

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・聴診部位を的確に聴診する。 ・実際の患者さんに聴診して所見をとれるようになること ・聞こえやすい部位、タイミングを意識しながら聴診所見を聞き分ける。 ・coarse crackles と fine crackles の聞き分けを根拠立ててできるようにすること。 ・実際の患者さんを目の前にした時にきちんと副雑音が聞こえるようになりたいと思いました。 ・呼吸音の正確な聴取・臨床現場で実際に聴診して聞き分けられるようになること。 ・患者さんで聴診させてもらった時に自信を持ってこの音だと言えるようになりたいです。 ・聴診音がしっかりポイントを定めて聞かないと聞こえないのが、難しかった。 | <ul style="list-style-type: none"> ・正常、異常音を心拍がある状態で聞き分けること。 ・定期的に復習し、定着させる。 ・音を聞き取った上でさらに鑑別疾患まですべて挙げられるようにしたい。 ・水泡音をきちんと聞き分けられるようにします。 ・実際の患者さんに呼吸音を聞かせていただきたい。失礼のないように、勉強させていただきたい。 ・患者の聴診で自信を持って行いしっかりと聴診をして、鑑別診断を正確にできるようにしたい。 ・上級医への報告の際、正確に順序立てて伝えられるように型の練習をしていくこと。 ・音の大きくなり方の有無で聞き分けると今日学んだので、今後生かします。 ・OSCE に受かることが目標。 |
|--|---|

呼吸器内科(気管支鏡) n=50

1. 実際に気管支鏡検査を見たことがありますか？

はい	42 (84.00%)
いいえ	7 (14.00%)

2. 本日の気管支鏡実習の自己評価は 100 点満点中何点でしたか？

最低	平均	最高
40	78.82	100

3. 気管支鏡実習の感想は？

非常に良い	41(82.00%)
良い	9 (18.00%)
悪い	0
非常に悪い	0

4. 難しかったですか？

はい	35 (70.00%)
いいえ	15 (30.00%)

5. 4.「はい」の方、どんなところが難しかったですか？

<ul style="list-style-type: none"> 姿勢を大きく変えながら操作しないとイケない 食道ではなく声帯の方に気管支鏡を通すのが難しかった。 内視鏡の扱いが初めてで勝手が分からずかなり苦戦した。操作に慣れてなくて、思った方向に進まなかったところです。 実際にカメラを意図した方向に操作するのが難しい。 咽頭に入れるところまでが難しかった。 解剖を理解していないと位置の把握が難しかった。 	<ul style="list-style-type: none"> 上下しか動かないので、回転させるのが難しかったです。操作が難しかった。 両側の6番に辿り着くのが難しかった。 画面の映像で動かす方向を決めるところ。どちらに動かせばいいのか分からなくなることが多かったです。 気管支鏡が思い通り進まないこと まず気管に入れるところが難しかったです。
--	--

6. 本日の実習でできるようになったこと、感想・要望は？

<ul style="list-style-type: none"> 気管支鏡で実際に見たことによって、肺区域の区別、場所などをより思い浮かべやすくなりました。 18個の肺のエリア全てにカメラを通すことができました。 初めて気管支鏡を触って、実物を見るのではなくモニターを見ながら操作するのが思うように動かすことができなくて難しい。 最終的には気管支鏡を扱えるようになりました。 	<ul style="list-style-type: none"> 管支鏡を使ってそれぞれの気管支の位置や見え方が分かりました。何回かできたので、操作にかなり慣れることができましたと思います。 内視鏡の目標への合わせ方やコツを理解した。 気管支鏡をしっかり気管の中に入れることができました。 気管支鏡の仕組み、操作がよくわかりました。
---	--

7. 今後の課題・目標は？

<ul style="list-style-type: none"> 気管支鏡をよりスムーズに扱えるようにすること。 食道ではなく、声帯の方にすばやく気管支鏡を入れること。 スムーズに内視鏡を動かせるようになりたい。 傷つけたりすることなく施術したいです。 もっと手早くスムーズにできるようになりたい。 よりうまく操作できるようにしたい 	<ul style="list-style-type: none"> 気管支鏡と実際の方向の関係を覚える。 実際に患者さんに気管支鏡検査をするのはかなり先のことになると思うが、それまでにシミュレーターで訓練したい。 実習を活かして、実際の気管支鏡検査の際に今どこを見ているのかを考えながら取り組むことができるようにする。 気管支鏡をスムーズに丁寧に手技を行うよう努める。
--	---

8. 実習後の呼吸器内科に対する興味は？

非常に増	11 (22.00%)
増	38 (76.00%)
減	1 (2.00%)
非常に減	0

9. 気管支鏡実習はこれから役に立ちそうですか？

とても	38 (76.00%)
まあまあ	12 (24.00%)
あまり	0
全然	0

10. 呼吸器内科で他にどんな実習を希望しますか？

- 気管切開
- BAL
- 呼吸機能の練習
- 実習の順番を、この実習をした後に実際の気管支鏡を見学した方がイメージつきやすかった気がします。
- 抗がん剤のよく使われる組み合わせなど
- 他の科でもやるけれど、気管内挿管をもっとしたい
- 肺の構造、CTの見学・読影を学びたい
- 胸腔鏡のトレーニングもしてみたい

	できた	だいたいできた	あまりできなかった	できなかった
1.シナリオでは患者の情報を収集できましたか？	33(49.25%)	31(46.27%)	3(4.48%)	0
2.シナリオでは収集した情報から状況を判断できましたか？	30(44.78%)	33(49.25%)	4(5.97%)	0
3.シナリオでは予測されるリスクについて考えることができましたか？	25(37.31%)	36(53.73%)	6(8.96%)	0
4.吸引の計画・準備はできましたか？	37(55.22%)	29(43.28%)	1(1.49%)	0
5.手順に沿って実施できましたか？	42(62.69%)	24(35.82%)	1(1.49%)	0
6.チームメンバーと相談・協力しましたか？	46(68.66%)	18(26.87%)	3(4.48%)	0
7.積極的に行動しましたか？	40(59.70%)	23(34.33%)	4(5.97%)	0
	思う	だいたいそう思う	あまり思わない	思わない
8.吸引の知識は深まりましたか？	53(79.10%)	14(20.90%)	0	0
9.吸引の手技は理解できましたか？	50(74.63%)	17(25.37%)	0	0
10.吸引の手技は習得できましたか？	41(61.19%)	26(38.81%)	0	0
11.吸引の手技に関して、自身の課題が見い出せましたか？	39(58.21%)	24(35.82%)	3(4.48%)	1(1.49%)
12.吸引の手技に関して、自信がもてましたか？	30(44.78%)	33(49.25%)	4(5.97%)	0
13.吸引実習はこれから役に立ちそうですか？	57(83.07%)	10(14.93%)	0	0
14.今後必要な状況があれば実践したいですか？	50(74.63%)	17(25.37%)	0	0

15. 吸引実習についての感想・要望などお聞かせください。

<ul style="list-style-type: none"> ・わかりやすかった ・楽しかったです。将来のためになった。 ・実際に触って経験することができてとてもためになりました。 丁寧にご指導いただき、とても素晴らしい実習でした。本当にありがとうございます！ ・自分達で実践して吸えてはいいものの、事前に正しい手技を見ていないため、それが正しい手順なのかあまり自信がもてなかった。 ・何回も練習できて良かったと思います。 ・たくさん吸引されていくのを見ると気持ちよかったです！ 吸引の方法や気をつけることなどいろいろなことを学ぶことができました。 とてもわかりやすかったです。ありがとうございました。 吸引について知識が深まり、楽しく実習に参加できました。 ・最後にシナリオの演習を行うことで、よく理解できました。 繰り返し手技を練習して確実に習得したい ・実践的に学ぶことができて、とても勉強になりました。 ・いつも見させていただいている吸引を実際にやれて良い練習になりました ・実臨床をイメージしながらできました ・口からの吸引は難しかったです。 ・楽しかったです 	<ul style="list-style-type: none"> ・吸引のやり方がよくわかりました ・楽しく実習できたので、とても印象に残ると思います。これから吸引のときは手技の様子をしっかりと観察したいと思います。 ・いつも見ているだけだったので、実際にシュミレーターでできてよかったです。 ・とてもタメになる実習でした。今後役に立てそうです。とても実践的でよかったです わかりやすかったです ・吸引を実際体験できてよかったです。種類も見ることができてよかったです。 患者さんへの声かけを怠らないように気をつけたいと思います。 ・吸引方法について鼻から口から気管切除部位からの方法を学べてためになりました。 ・吸引の注意点など色々教えて頂き勉強になりました。吸引を実際にやったり、シナリオに沿って考えることで、理解が深まりました。 吸引の知識がほぼ0だったので、今回で多くの知識をつけたと思います。 ありがとうございました。 ・吸引自体をやったことがなかったので、実際やれてよかったです。 ・必要な手技だと思ったので、履修できてよかったです ・簡単な部類ですけど、やっておくのは非常に大事だと思います。 ・人工呼吸器用の吸引のシステムは驚きました。
--	--

小児科【実習前】 n=21

1. 小児診察に対するイメージを一言で表すと?

<ul style="list-style-type: none"> ・むずかしそうで大人とは異なる ・家族の気持ちと小児の意思疎通が難しいと考える。 ・体が小さくて難しそう ・泣いてしまうと思うようにいかない 	<ul style="list-style-type: none"> ・十分な意思疎通を図るという面において成人の患者を診る事よりも難しそうである。 ・なかなか思い通りに身体所見や、病歴を聞けない。 ・急性疾患があるイメージ
---	---

	2. 小児の問診をとる自信はありますか?	3. 小児の理学所見をとる自信はありますか?	4. こどもの急な発熱の後送の判断はできますか?
たぶん	6(28.57%)	3 (14.29%)	1 (4.76%)
自信がある	0	1 (4.76%)	2 (9.52%)
自信がない	15(71.43%)	17(80.95%)	17 (80.95%)

5. 今までに手背静脈採血を経験したことはありますか?

実際にある	9 (42.86%)
見学はある	7.(33.33%)
全くない	5(23.81%)

小児科【実習後】 n=16

	1. 小児の問診をとる自信はありますか?	2. 小児の理学所見をとる自信はありますか?	3. こどもの急な発熱の後送の判断はできますか?	4. 小児の手背静脈採血する自信は?
たぶん	7(54.375%)	10(6.50%)	6(37.50%)	8(50.00%)
自信がある	4(25.00%)	2(12.50 %)	2(12.50 %)	4(25.00%)
自信がない	5 (31.25%)	4(25.00 %)	8(50.00%)	4(25.00%)

5. 本実習の感想は?

非常に良い	7(43.75 %)
良い	9(56.25%)
悪い	0
非常に悪い	0

6. 本実習の時間について

ちょうどいい	15(93.75%)
短い	1 (6.25%)
長い	0

7. 実習後の小児科に対する興味は?

非常に増	0
増	16 (100.00 %)
減	0
非常に減	0

8. 本実習で改善すべきと思う点があればお聞かせください

- ・特になし(多数)
- ・実際の症例を実習前に見ておきたかった

9. 本実習に対する感想・要望についてお聞かせください

<ul style="list-style-type: none"> ・OSCE 形式で練習ができて、本番のイメージが強固なものになってよかった ・難易度が高い ・一度自分で考えて実践してから、レクチャーしてもらう形式で、非常に勉強になりました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・とても丁寧に一つ一つ教えていただけてよかったです。 ・実践的なシミュレーションで問診や診察の練習ができ大変勉強になりました。 ・赤ちゃんの人形がとてもリアルでした。呼吸の様子なども参考になりました。
--	--

10. 今後の課題・目標は?

<ul style="list-style-type: none"> ・臨床推論をしっかりと考えられるようになること ・病態をしっかりと理解すること。 ・手背静脈採取がもっとできる様になりたい ・小児科の疾患についてもっと勉強する ・実際の患者さんでも緊張せずに診察すること。 ・SpO2 を測ることを忘れがちなので、気をつけます。 ・小児の問診診察をできるように頑張る 	<ul style="list-style-type: none"> ・小児の症状に対して家族の解釈モデルも忘れずに聞くこと。 ・問診、身体所見から疾患の鑑別を上げるところがなかなか難しかったです。 ・今回は問診の時にメモを見ながら行ったので、今後しっかりと知識を頭に入れて問診を行えるようになること。また、鑑別疾患を思い浮かべながら診察できなかったのを、勉強不足だと感じました。 ・小児と成人の問診身体診察の違いをより深く理解したい。
--	--

11. 担当教官へ一言お願いします

<ul style="list-style-type: none"> ・丁寧なご指導ありがとうございました(多数) ・非常に勉強になりました。ありがとうございました。 ・みんなで問診取って、身体診察取って、協力して診断するという練習がとてもよかったです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・とてもわかりやすくよかったです。とても丁寧に一つ一つ教えていただけてよかったです。 ・実践的なシミュレーションで問診や診察の練習ができ大変勉強になりました。
--	--

産科(分娩) n=18

1. お産に対するイメージを一言で表すと？

力技 母体に負担がかかる 痛みを伴うもの グロテスク 経膈分娩は長時間かかるイメージ 母体への負担が大きい	神秘的 感動的 重労働 大変 突然始まる
--	----------------------------------

2. お産を実際に見たことはありますか？

いいえ(0回)	4(22.22%)
1回	4(22.22%)
2~4回	8(44.44%)
5回以上	2(11.11%)

3. 本実習の感想は？

非常に良い	11(61.11%)
良い	6(33.33%)
悪い	0
非常に悪い	1(5.56%)

4. お産に対するイメージは変わりましたか？

はい	13(72.22%)
いいえ	5(27.78%)

5. 4で「はい」の方 どんな風に変りましたか？

<ul style="list-style-type: none"> ・分娩の前後しか見れていなかったので分娩するにあたって、様々な状況を予想して動かないと駄目なのだなと感じた。 ・分娩の進行で、回旋のイメージがはっきりと掴めた。 ・母体だけでなく胎児にとっても生死を分かつ瞬間であることもあり、非常に重要なイベントである。手術中ではわからなかったところまで、胎児の出方などを理解することができた ・今まであまり意識していなかったが、とても大変でかつ神秘的なものであると実感した

6. 今日の实習は今後役立ちそうですか？

かなり	14(77.78%)
まあまあ	4(22.22%)
あまり	0
全然	0

7. 実習後の産科に対する興味は？

非常に増	4(22.22%)
増	14(77.78%)
減	0
非常に減	0

8. 今後の課題・目標は？

<ul style="list-style-type: none"> ・解剖や評価方法などをもっと覚えたいといけなと感じました。 ・産科・婦人科の勉強を続けて国試の問題をきっちり答えられるようにして、研修医になっても臆せずきっちりと仕事をこなせられるようにする。 ・口頭でお産の進行を説明できるようになること。吸引分娩の手順を理解すること。 実習内容の復習 分娩についてもう一度理解する 陣痛のときの頭囲や子宮口から適切な対応をできるようになる。 ビショップスコアの項目をスラスラ言えるようにする

9. 本実習に対する感想・要望についてお聞かせください

<ul style="list-style-type: none"> ・大変勉強になりました。ありがとうございました。 ・丁寧に解剖から説明していただきよく理解できました。 ・マネキンでも大変なので人間相手だともっと大変なんだろうなと思いました。 ・分かりやすく、実際の状況を思い浮かべながら進めることが出来たのでとてもいい実習になりました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・シミュレーションではあったがビショップスコアの評価方法や吸引分娩を体験できてためになりました。 ・分娩はとても大変そうだと思います。 ・母親に対して改めて非常に感謝をかんじる様になったとても良かったです
---	--

縫合(消化器外科・形成外科) n= 42 消化器外科 25(59.52%) 形成外科 17(40.48%)

1. 今まで縫合したことがありますか？

はい	36 (85.71%)
いいえ	6 (14.29%)

2. 本日の実習はどんなことをしましたか？

- ・真皮縫合、表皮縫合 ・連続縫合、垂直、水平縫合
- ・通常の結紮と埋没法による皮膚縫合

3. 本日の実習の感想は？

非常に良い	33 (78.57%)
良い	9 (21.43%)
悪い	0

4. 難しかったですか？

はい	29 (69.05%)
いいえ	13(30.95%)

5. 4で「はい」の方 どんなところが難しかったですか？

<ul style="list-style-type: none"> ・器具の正しい持ち方を忘れそうになる ・中縫い 手縫い ・糸の結び方が難しかったです ・表皮縫合で糸をゆるく結ぶことが難しかったです。 ・どれくらい針を入れたら良いのか、その調節に慣れが必要だと思いました。今回も難しかったです。 ・縫合する幅を対称にするのが難しかった 	<ul style="list-style-type: none"> ・真皮縫合で、多少盛り上がる位に縫合する方が良いと教わって実践しようとする、傷口が開いてしまい、その適度な縫い方を模索するのが難しかった ・OSC でやった縫合とは異なっていて覚えることが多かった ・綺麗に結ぶのがとても難しかった ・器具の正しい持ち方を忘れそうになる ・真皮縫合は特に工程が複雑に感じました
---	--

6. 本日の実習でできるようになったこと(2回目の場合は前回よりできたこと)は？

<ul style="list-style-type: none"> ・綺麗な結び目にしたい。 ・結び方を忘れないようにしたい。できる機会を活かせるようにしたい ・垂直縫合ができるようになった ・形成外科でやった時よりも上手くなって、実践的に手術で患者さんにも上手にできました。 	<ul style="list-style-type: none"> いつ縫合を任されても問題なくできるようにしたい 縫合の練習をして、より正確に、よりスピーディーに縫合ができるようになりたい。 丁寧に素早く縫合できるようになる もっとスムーズに針を持ち直す 今回教わったことを意識して練習すること
---	--

7. 次回の実習・今後の課題・目標は？

<ul style="list-style-type: none"> ・実際に患者さんにできるレベルまで上達する。 ・慣れも必要だと思いましたが、もっとスムーズにできるようになりたいです。 ・きつく結びすぎたので気をつける 	<ul style="list-style-type: none"> ・今回よりも綺麗に ・もっと様々な縫合を習得したい ・器具をペンホルドで使えるように意識する ・丁寧かつ正確にできるようになること
--	--

8. もっと縫合の練習をしたいと思いますか？

はい	34 (80.95%)
いいえ	8 (19.05%)

9. 8で「はい」の方 どんな縫合がしたいですか？

<ul style="list-style-type: none"> ひたすら反復 実践的な縫合の練習がしたいです 今日やったことのブラッシュアップ 	<ul style="list-style-type: none"> 模型での練習に加え、実際の人体でも練習したい。 基本的な縫合手技の練習 より正確に結ぶためのコツを知りたい
---	---

10. 2 回目の実習の時のみお答えください。
前回よりもレベルアップしましたか？

はい	23 (54.76%)
いいえ	2 (4.76%)
下がった	0

11. 実習後の各科に対する興味は？

非常に増	5(11.90%)
増	35 (83.33%)
減	0
非常に減	0

12. 実習後の各科に対する興味は？

非常に増	5 (11.90%)
増	35 (83.33%)
減	0
非常に減	0

13. 今日の実習はこれから役に立ちそうですか？

とても	32 (76.19%)
まあまあ	9(21.43%)
あまり	0
全然	0

14. 本実習に対する感想・要望についてお聞かせください

<p>非常に興味深かったです。 実際に先生のお手本もあり、すごく丁寧に教えていただいたのでとても為になりました。 先生にとっても丁寧に教えていただいて、わかりやすかったです。 手術で実際の患者さんに縫合する機会があったが、その時に本物の人間の皮膚でやる場合の難しさを知ったので、今回のようにシミュレータで行う実習もそれを踏まえて出来るよう大事にしていきたいと思った</p>	<p>たくさん実習の時間があってじっくり練習できてよかったです 勉強になりました 繰り返し実習出来たので良かったです。 とてもやりやすかった。先生の近くで手技が見れてわかりやすかった。 非常に実践的でよかったです 先生にとっても丁寧に教えていただいて、わかりやすかったです。</p>
--	---

15. 本実習で改善すべき点があれば、お教えてください。

<p>・特になし素晴らしい実習をありがとうございました。</p>

16. 消化器外科、形成外科で他にどんな実習を希望しますか？

<ul style="list-style-type: none">・オペの見学のみならずシミュレータなどを用いた実習が増えればより楽しい・機械を使う系統の手技実習・珍しい手術の見学をしたかったです。・実習を積み重ねたいです・腹腔鏡の実習をもっとやりたかったです。・手術について解説してもらえる実習を希望します
--

腹腔鏡（外科・産科・泌尿器） n=40

診療科内訳:消化器外科 19(47.5%)肝胆膵外科 6(15.00%)、産科 0 泌尿器科 15 (37.5%)

1.担当医は熱心でしたか？

非常に熱心	25 (62.5%)
熱心	14(35.00%)
熱心でない	1 (2.50%)
全然	0

2.指導は分かりやすかったですか？

非常にわかりやすい	27 (67.50%)
わかりやすい	12 (30.00%)
わかりにくい	1 (2.50%)
非常にわかりにくい	0

3. 実習の進め方は？

非常に良い	25(62.50%)
良い	15 (37.50%)
悪い	0
非常に悪い	0

4 本実習の感想は？

非常に良い	27.(67.50%)
良い	11 (27.50%)
悪い	2(5.00%)
非常に悪い	0

5. 本日の自分は 100 点満点中何点でしたか？

最低	平均	最高
10	70.2	100

6. 担当医の総合評価は 100 点満点中何点ですか？

最低	平均	最高
60	95.3	100

7. 実習で改善すべき点があれば、お教えてください

ピンボケがきつかった
内容が難しいので、何かサポートがあるとよいと思います
もうすこし時間がほしかった。
台に板を固定して欲しい

8. 実習後の各科に対する興味は？

非常に増	11 (27.50%)
増	26 (65.00%)
減	2(5.00%)
非常に減	1(2.50%)

9. 本日の実習でできるようになったこと(2回目の場合は前回よりできたこと)は？

<ul style="list-style-type: none"> ・腹腔鏡の使い方を学んだ ・ビーズを配置する ・少しヒモを通すのが早くなった ・紐通しと縫合を一回できました。 ・縫合が早くなった。 ・鉗子や持針器の操作の仕方 	<ul style="list-style-type: none"> ・割合スムーズに糸結びまで出来るようになっていた ・縫合などの手技になれることができました ・思っているより難しいことが分かった。 ・鉗子の操作が難しかったですが、ビーズだけうまくできた。 ・実際の手術見るだけではわからなかった腹腔鏡の操作の仕方がわかりました。
---	---

10. 次回の実習・今後の課題・目標は？

<ul style="list-style-type: none"> ・糸を結ぶのをスムーズにできるようにしたい ・一回目よりも早く、うまくできるように ・もっとスムーズにやる ・鉗子が画面外に出てしまうことが何回かあったため、画面外で作業することを心がける。 ・もっと早く糸を通せるようにする。 ・それぞれの器具の用途を理解して使う。 ・遠近感をつかみ、縫合をうまくできるようになる 	<ul style="list-style-type: none"> ・もっと上手になれるようにする ・まだあまりスムーズに動かしたり、自分の思うように動かすことが難しいので、何度も練習する必要があると感じました。 ・もっとスムーズにできるようにする ・今回は実際の身体のことを考えずにやってたので、自由に動かしていたのですが、実際はあまり自由に動かせないのでそこも意識してやってみたいです
---	---

11. 本実習に対する感想・要望についてお聞かせください。

<ul style="list-style-type: none"> ・実習ありがとうございました。実際に腹腔鏡を用いてすることが出来てよかったです。 ・ゲームのように腹腔鏡の体験ができて楽しかったです ・大変勉強になりました ・マンツーマンで教えていただけて非常に勉強になった ・できなかったことが悔しく、モチベアップに繋がりました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・難しい手技だったので外科医に対して、特にリスペクトの意を表します。 ・週 1、2 でもいいです ・腹腔鏡の操作が全然できなかったのに熱心に教えていただきました。本当にありがとうございます。 ・操作が新鮮で、時間が経つのが早かったです。
---	---

12. 2回目の実習の時のみお答えください。前回よりもレベルアップしましたか？

かなりした	2 (5.00%)
した	7(17.50%)
同じ	6(15.00%)
下がった	0

泌尿器科(持続的導尿)n=19

1. 実習中に持続的導尿を見学する機会がありましたか？

はい	16 (84.21%)
いいえ	3(17.79 %)

2. 実習中に持続的導尿を行う機会がありましたか？

はい	11 (57.89%)
いいえ	8(42.11 %)

3. 2で「はい」の方、どのような準備(自己学習)をされましたか？

- ・特になし
- ・その場で教えていただいた
- ・先生方の指導の元行った

4. 持続的導尿はこれから役に立ちそうですか？

とても	15(78.95 %)
まあまあ	3 (15.79 %)
あまり	0
全然	0

5. これから始まる実習です。感想、ご要望がありましたらご記入下さい。

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・全員ができる時間があればいいと思った ・もう少し時間が長ければいいなと思った ・時間を長くすれば余裕がもてたかもしれない ・なし ・男性器と女性器の両方で実践してみると良かったと思う | <ul style="list-style-type: none"> ・またする機会があるかもしれないので復習したい ・とても分かりやすかった ・とても実践的で良かった ・リアルな現場の意見を聞きたい ・手際よく出来るようつとめたい |
|--|---|

肝胆膵内科【1 週目】(元山) n=73

1. 超音波検査手技に対する現在のイメージを一言で表すと？

<ul style="list-style-type: none"> ・非侵襲的で使い勝手のよい検査 ・見たい臓器を抽出するのが難しそうなイメージがあります ・画像が分かりにくい当てる角度が難しい。 ・侵襲性の低い手技 ・簡便迅速に所見をとれる第一手段。 ・簡単にたくさんのがわかる 	<ul style="list-style-type: none"> ・色が白黒で、臓器や病気を判断しなければならないので難しそうだなと思います。 ・簡便な検査であるが難しく、術者の技量が必要なイメージするのは簡単だけど、評価するのが難しい。 ・肝硬変を見つけるのに大変有用な検査だと思います。
---	--

2. 今までプローブを持ったことはありますか？

OSCE の心エコーのみ	40(54.79 %)
何度かある	30 (41.10%)
なし	3 (4.11 %)

3. エコーで抽出できる自信はありますか

	1)肝臓	2)胆のう	3)膵臓	4)腎臓	5)脾臓
たぶん	27 (36.99 %)	12 (16.44 %)	15 (20.55%)	20 (27.40%)	17 (23.29%)
自信がある	3 (4.11%)	2 (2.74%)	0	6 (8.22%)	0
自信がない	43 (58.90 %)	59 (80.82%)	58 (79.45 %)	46(63.01 %)	56 (76.71%)

肝胆膵内科【2 週目】(元山) n=56

1. 本実習の感想は？

非常に良い	50(89.29%)
良い	6 (10.71 %)
悪い	0
非常に悪い	0

3. 本実習の時間について

ちょうどいい	52(92.86 %)
短い	4 (7.14%)
長い	0

2. エコーで抽出できる自信はつきましたか？

	1)肝臓	2)胆のう	3)膵臓	4)腎臓	5)脾臓
たぶん	24(42.86 %)	29 (51.79%)	36 (64.29 %)	20(35.71 %)	28 (50.00 %)
自信がある	28 (50.00 %)	24 (42.86%)	16 (28.57%)	34(60.71 %)	23 (41.07 %)
自信がない	4(7.14%)	3 (5.36%)	4 (7.14%)	2 (3.57%)	5(8.93%)

4. 本実習で改善すべきと思う点があれば聞かせください

<ul style="list-style-type: none"> ・特になし。充実した実習をありがとうございました。(多数) ・生身でやりたい ・後日復習の機会があるとよいと思います ・予習のビデオを作ってもいいと思った
--

5. 実習後の肝胆膵内科に対する興味は？

非常に増	17 (30.36 %)
増	36 (64.29 %)
減	2 (3.57 %)
非常に減	0

6. 本日の実習でできたこと・感想・要望は？

<ul style="list-style-type: none"> ・異常所見も見れてよかったです ・エコーの使い方を基礎から学べた ・どこに当てたら何が見えるか理解できた ・リアルな症例を体験でき、とても楽しかった。 ・FAST ができるようになった。 ・様々な臓器をエコーで抽出することができた。 ・出血部位を確認することができた。 ・苦手に感じていたエコー検査を経験できて大変有意義だった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・エコーは全く出来る気がしない状態での実習だったが、理屈を教えて貰うとある程度分かるようになって良かった ・基本画像の描出が全てスムーズに出来るようになった。 ・難しかったが丁寧に教えて頂き、解剖は理解出来ました ・エコーの右左がどちらかすら分からない状態でしたが、基礎の基礎から教えていただいたので理解しやすかったです ・エコーの操作。基本的な場所を時間がかかりつつも出せるようになり、興味を持ちました。 ・目的の画像を描出するのが難しいのもあったが、1 回目よりはできた。 ・胆石の数までエコーで分かったことが自信に繋がった。
---	---

7. 今後の課題・目標は？

<ul style="list-style-type: none"> ・エコーの練習がしないといけないです ・エコーの正常を知り、異常との区別をつけられるようになる ・解剖を把握したうえで適切なエコー操作ができるようになる ・胆管、門脈のつながりをマスターする 	<ul style="list-style-type: none"> ・細かい解剖の知識をつけること ・出来るだけたくさん練習する ・スピードを上げて描出していきたい ・迅速に見るべきポイントを正確に見ること ・もっときれいにすばやく出せるようにします
--	---

肝胆膵内科【実習前】(小田桐) n=34 2022年4月～12月

1. 腹部超音波検査の印象は？

<ul style="list-style-type: none"> ・臓器を見やすく出すのが難しい。 ・以前 OSCE 前実習で超音波検査実習はありましたが、なかなか見たい臓器を見つけるのに苦労した記憶があります。 ・すぐできる手軽な万能検査。 ・操作者によって技術の差が大きい ・映したい画像を描写するのが難しそう 	<ul style="list-style-type: none"> ・難しいイメージ。ただ初期研修医もできているので、マスターしないといけない手技に思う。 ・低侵襲でいろいろなことが分かるけど、難しそう ・どの方向に動かしたら良いのかわからない ・まず初めに行う検査であり、病変を特定するために大切な検査という印象があります。
--	--

2. 検査の経験回数は？

初めて	18(52.94%)
1回	11(32.35%)
2-10回	5(14.71%)

3. エコーで抽出できる自信はありますか

	1) 肝臓 (n=34)	2) 胆のう	3) 膵臓	4) 腎臓	5) 脾臓
非常にある	1 (2.94%)	0	0	0	0
ある	7 (20.59%)	7 (20.59%)	4 (11.76%)	7 (20.59%)	6 (17.65%)
たぶん	10 (29.41%)	13 (38.34%)	11 (32.35%)	11 (32.35%)	11 (32.35%)
ない	9 (26.47%)	6 (17.65%)	9 (26.47%)	9 (26.47%)	10 (29.41%)
全くない	7 (20.59%)	8 (23.53%)	10 (29.41%)	7 (20.59%)	7 (20.59%)

4. 臨床で行えそうですか？

行える	0
多分行える	9 (26.47%)
たぶん行えない	15 (44.12%)
行えない	10 (29.41%)

肝胆膵内科【実習後】(小田桐) n=32 2022年4月～12月

1. 実習後の腹部超音波検査の印象は？

<ul style="list-style-type: none"> ・肋骨や臓器に阻まれて見たい臓器を見れないことがあり、何回も練習することが大事だ。 ・血管がくっきり見えた ・解剖の理解、解剖学が大事だとおもいました。 ・脂肪肝じゃなくてよかったです。 ・心臓より見やすかったです。 ・臓器多いのでたくさん見れて面白かったです。 ・やはり難しいという印象 ・正常と異常の区別がつくようになった ・プローベの動かし方がよくわかった 	<ul style="list-style-type: none"> ・慣れたらいけそうだがまだまだ1人では無理 ・当て方によって見え方が全く違うので、どこにどうやって当たるかを考えながら当てる必要がある ・どこをどう見たらいいのかわからなかった ・初めはエコーでしっかりと描出できるかどうか心配であったが、丁寧に指導して下さったおかげで描出ができて良かった。いろいろな断面で見ることを学ぶことができた。 ・はじめと2回目と比較して、上達していたことが嬉しかった。エコーの面白さを実感できた。
---	---

2. 臓器抽出の自信はありますか？

	1) 肝臓	2) 胆のう	3) 膵臓	4) 腎臓	5) 脾臓
非常にある	5 (15.63%)	5 (15.63%)	2 (6.25%)	6 (18.75%)	3 (9.38%)
ある	15 (46.88%)	14 (43.75%)	12 (37.50%)	17 (53.13%)	13 (40.63%)
たぶん	11 (34.38%)	12 (37.50%)	15 (46.88%)	7 (21.88%)	15 (46.88%)
ない	1 (3.13%)	1 (3.13%)	3 (9.38%)	2 (6.25%)	1 (3.13%)
全くない	0	0	0	0	0

3. 画像の出来栄え（無回答2）

	◎は何枚でしたか？	2)○は何枚でしたか？	×は何枚でしたか？
0	5	2	10
1-5	19	22	14
6-13	6	6	5
平均	4	4.53	2.7

4. 臨床で行えそうですか？

行える	0
多分行える	18(56.25%)
たぶん行えない	13 (40.63%)
行えない	1 (3.13%)

5. 実習のどのような点が役に立ちましたか？

<ul style="list-style-type: none"> ・腹部ルーテインエコー。 ・FAST とともにわかりやすかった ・エコーでの臓器の見え方がよくわかった ・実際に一つずつ詳しく見れた ・非常に丁寧な指導。使い方が理解できた点 ・解説動画を見ながら練習できた点 ・先生にチェックしてもらえながらできたこと 	<ul style="list-style-type: none"> ・エコーで当たるべき位置を確認することができた。 ・レジメも分かりやすく、分からないところがあれば先生がすぐ教えてくださった点 ・救急時のエコーで当てるべき場所を的確に教えて貰えた点 ・重要なスライドをピックアップして教えていただいたので理解しやすかった ・FAST を例にして病気の時はどう見えるかを話していただいた点
--	--

6. 実習のどのような点を改善したほうがよいと思いますか？

<ul style="list-style-type: none"> ・特になし(多数) ・もう少し時間があると良かったです。

7. その他、ご意見ご要望ご感想などをお聞かせください

<ul style="list-style-type: none"> ・いつか臨床でもできるように頑張ります ・とても勉強になり、非常に有意義な時間を過ごせました。 ・エコーの当てる位置が分かり、少しエコーに慣れることができました。本当にありがとうございます
--

肝胆膵内科【実習前】(打田)2 週目 n=27 2022 年 1 月～3 月

1. 腹部超音波の印象は？

<ul style="list-style-type: none"> ・めっちゃ難しそう ・綺麗な画像を出すのが難しい印象です ・意外と腕が痛いですね 	<ul style="list-style-type: none"> ・白黒でわかりにくい ・侵襲がない ・しっかり当てないと見えない
--	--

2. 検査の経験回数は？

初めて	3 (11.11%)
1 回	14(51.85%)
2-10 回	10 (37.04%)
10 回以上	0

3. エコーで抽出できる自信はありますか

	1) 肝臓	2) 胆のう	3) 膵臓	4) 腎臓	5) 脾臓
非常にある	5 (18.52%)	4 (14.81%)	2 (7.41%)	4 (14.81%)	2 (7.41%)
ある	7 (25.93%)	5 (18.52%)	6 (22.22%)	6 (22.22%)	7 (25.93%)
たぶん	7 (25.93%)	10 (37.04%)	12 (44.44%)	11 (40.74%)	10 (37.04%)
ない	6 (22.22%)	6 (22.22%)	6 (22.22%)	5 (18.52%)	7 (25.93%)
全くない	2 (7.41%)	2 (7.41%)	1 (3.70%)	1 (3.70%)	1 (3.70%)

4. 臨床で行えそうですか？

行える	1 (3.70%)
たぶん行える	10 (37.04%)
たぶん行えない	15(55.56%)
行えない	1 (3.70%)

1. 実習後の腹部超音波検査の印象は？

<ul style="list-style-type: none"> ・めちゃくちゃ楽しかったです！！ ・ある程度描出ができるようになった。 ・すぐに描出するのは難しいと感じました ・テストを通して自信がついた ・うまく行った ・単に抽出できるのは便利 ・体表から内臓のことがわかって興味深いと思いました 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 気を抜いたら場所がすぐにずれるので、力がある ・ 思ったよりも画像が見やすい印象になりました。 ・ 分かりやすかった ・ 少しはできるようになった。 ・ 難しかったです、ポイントを理解すれば見れるようになると思いました。 ・ 手首の角度が大事だと感じた ・ 前回よりスムーズに扱えるようになった。
---	--

2. 臓器抽出の自信はありますか

	1)肝臓	2)胆のう	3)膵臓	4)腎臓	5)脾臓
非常にある	9 (37.50%)	7(29.17 %)	6 (25.00%)	6 (25.00%)	4(16.67%)
ある	11(45.83 %)	9 (37.50 %)	8(33.33%)	13(54.17 %)	13(54.17 %)
たぶん	3 (12.50 %)	7(29.17 %)	9 (37.50 %)	4(13.67%)	6 (25.00%)
ない	1(4.17%)	1(4.17%)	1(4.17%)	1(4.17%)	1(4.17%)
全くない	0	0	0	0	0

3. 画像の出来栄え（無回答3）

	◎は何枚でしたか？	2)○は何枚でしたか？	×は何枚でしたか？
0	1	3	6
1-5	7	14	14
6-13	13	3	0
平均	6.85	2.9	1.95

4.臨床で行えそうですか？

行える	2 (8.33 %)
多分行える	13(54.17%)
たぶん行えない	8(33.33%)
行えない	1(4.17%)

5. 実習のどのような点が役に立ちましたか

<ul style="list-style-type: none"> ・直接教えていただいたこと ・エコーの練習を繰り返すこと ・実際と模型両方やれてよかった ・エコーを触るという点は役立った ・フィードバックが早くて良かったです ・FAST の解説 ・画像1つ1つを解説していただいた点 	<ul style="list-style-type: none"> ・リアルな人形での実習なので、人体の空間認識がかなりできるようになった。 ・シミュレータや実際の人の画像を見ることができた点が良かったです ・患者さんの気持ちがわかった点。国試の図を見て、「このようにエコー当てたものだな」とわかるようになったこと ・ビデオで解説してもらえのがわかりやすかったです ・一つ一つポイントが分かりやすく、理解しやすかったです。
---	---

6. 実習のどのような点を改善したほうがよいと思いますか？

・国試の問題と併せて解説があれば尚良いと思います	・特にないです。
--------------------------	----------

7. その他、ご意見ご要望ご感想などをお聞かせください

<p>もっと練習したいです 1人に一台用意されておりよかったです 貴重なお時間ありがとうございました。 大変勉強になりました。</p>	<p>先生に実際自分の腹部にエコーをやっていただいたので、患者さんがどんな気持ちかわかりました 楽しかったです</p>
---	---

腰椎穿刺（整形外科・神経内科） n=50 整形外科 23 (46%)、神経内科 27 (54%)

1.実際に腰椎穿刺手技を見たことがありますか？

はい	11(22.00 %)
いいえ	39(78.00 %)

2.本日の自分は 100 点満点中何点でしたか？

最低	平均	最高
30	68.16	100

3. 本実習の感想は？

非常に良い	34 (68.00 %)
良い	16(32.00%)
悪い	0
非常に悪い	0

4 難しかったですか？

はい	37 (74.00 %)
いいえ	13 (26.00) %

5 4で「はい」の方 どんなところが難しかったですか？

<ul style="list-style-type: none"> 最初に刺す場所を見つけるのが難しかった。 針がなかなか入らず、髄液が出てこなかった。 できているかの確認が難しい 清潔操作、髄液が上手く出てこない 正確に脊髄液を採取すること 黄色靭帯を貫く感覚が分かりにくかったです 2回目だったので、スムーズに髄液を採取できるかと思っていたが、中々入らなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> 正確に髄液を取れる場所に刺す事が難しかった しっかりと水が出てくるまで針を刺すところ 硬膜の感覚を掴むこと。 刺す角度が正しくなかった 髄液が出てくるまでの距離感 理論通りにルンパールをしても髄液が流れ出ない頃があったのと、不潔を意識しても実践では不潔野を作ってしまった
---	--

6. 本日の実習でできるようになったこと(2回目の場合は前回よりできたこと)は？

<ul style="list-style-type: none"> 器具の特徴を知ることができた よりスムーズできるようになった 清潔操作の徹底 腰椎穿刺の方法・概要が分かった。 腰椎穿刺の細かいポイントがわかるようになった。 髄液の採取をスムーズに行うことができた。 腰椎穿刺の説明は上手くできるようになったと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> 黄色靭帯を貫く感覚がわかった。 清潔不潔ゾーンを意識できた。 穿刺場所の把握ができるようになった。 腰椎穿刺の手順を学ぶことができた。脳脊髄液を採取し圧を測定する。 針を刺す場所を決めたり、針をどこまで刺すのかについて学ぶことができた。
---	--

7 次回の実習・今後の課題・目標は？

<ul style="list-style-type: none"> 腰椎穿刺をスムーズに行うこと。 実際の患者さんに行うつもりで声掛けを心掛けたい。 1回目でしっかり穿刺できるようになりたいです。 清潔操作をきちんとできるようになること きっちり手順を把握して、目的等も理解して参加したい 	<ul style="list-style-type: none"> 実際の患者の場合、後遺症を残す危険性もあるので緊張感を持って臨む 適切な声かけをしながら一人でできる。 一度で髄液を採取する 自信を持って手技ができるようになること 患者さんに対してもできるようにシミュレーションしておく。
--	---

8. 2回目の実習の時のみお答えください。

前回よりもレベルアップしましたか？

かなりした	2 (4.00 %)
した	11 (22.00%)
同じ	5(10.00%)
下がった	0

9. 実習後の各科に対する興味は？

非常に増	7 (14.00 %)
増	37 (74.00 %)
減	0
非常に減	0

10. 今日の実習はこれから役に立ちそうですか？

とても	29(58.00 %)
まあまあ	15(30.00 %)
あまり	0
全然	0

11. 本実習で改善すべき点があれば、お教えてください。

<ul style="list-style-type: none"> 特になし 水が少なくて、管の中に空泡がある時があった 	<ul style="list-style-type: none"> 実際の現場のビデオがあればどんな感触かわかったと思います。 腰椎穿刺を行う際の声かけが難しかったので意識するようにします。
---	--

12. 整形外科、神経内科で他にどんな実習を希望しますか？

<ul style="list-style-type: none"> 実際の腰椎穿刺の見学 脳波
--

耳鼻科(挿管・喉頭ファイバー・気切) n=27

1. 予習はしてきましたか？

十分に	2 (7.41%)
少し	16 (59.26%)
全然	9(33.33 %)

2. 実際に挿管を見たことはありますか？

いいえ(0回)	8 (29.63 %)
1回	11 (40.74 %)
2~4回	6 (22.22%)
5回以上	2 (7.41 %)

3. 本日の自分は100点満点中何点？

最低	平均	最高
60		100

4. 本実習の感想は？

非常に良い	14 (51.85 %)
良い	12 (44.44%)
悪い	0
非常に悪い	0

5. 難しかったですか？

はい	13 (48.15 %)
いいえ	13 (48.15 %)

6. 5. で「はい」の方、どんなところが難しかったですか？

<ul style="list-style-type: none"> ・思っていたより力が必要な点 ・気管にうまく挿管すること。 ・口をあけて支えた状態で気管支鏡を入れるところ ・喉頭蓋を見つけるのが難しかったです。 ・喉頭鏡で喉頭を見ながら、チューブを入れるのが難しかったです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・しっかり喉頭を目視で観察することが難しかった。 ・喉頭鏡の使い方喉頭鏡を持ち上げながら挿管するところ ・気管挿管の際、挿入先の目視が難しい ・頭が固定されずに動く模型が難しかった ・歯を傷つけずに挿管するのが難しかった。
---	---

7. 本日の実習でできたこと、分かったことは？

<ul style="list-style-type: none"> ・器具の持ち方が分かりました ・前歯を折る可能性などもあるので、そうならないような力の加え方を理解した ・気管挿管の仕方をきちんと教えてもらい実践できた ・挿管の容量が少しだけ分かった ・模型だと力を込めてできるが、実際の患者さんと歯を折ってしまう危険性がある。 ・以前麻酔科で実習したため、今回が2回目だった。前回よりよくわかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・喉頭蓋を視認しながら、てこを使わずに上に動かしてチューブを挿入すること。 ・久しぶりの挿管実習でしたが、まだやり方を覚えていて良かったです。 ・もう少しスムーズに進められるようにしたい ・気管切開の方法 ・咽頭内の解剖が少しイメージ出来た。 ・手技になれることができました
--	--

8. 今後の課題・目標は？

<ul style="list-style-type: none"> ・実際の患者さんにできるようにすること。 ・ビデオがついていなくてもできるようにする 	<ul style="list-style-type: none"> ・解剖を分かった上で、勉強をする ・手技を一つ一つ確実に理解していきたいです
---	---

9. 実習後の耳鼻科に対する興味は？

非常に増	7(25.93 %)
増	19 (70.37 %)
減	0
非常に減	0

10. 今日の実習は今後役立ちそうですか？

とても	21 (77.78 %)
まあまあ	5(18.72%)
あまり	0
全然	0

11. 本実習で改善すべきと思う点があればお聞かせください。

特になし	かなり硬いモデルがあって非常に難しかった
------	----------------------

12. 耳鼻科で他にどんな実習を希望しますか？

実際の患者さんで耳鏡を用いて鼓膜の所見をとる、	国試に関係する知識等の話をお聞きしたいなと思っています。
-------------------------	------------------------------

13. 本実習に対する感想・フリーコメント

<ul style="list-style-type: none"> ・ご指導いただき、ありがとうございました！ ・耳鼻科に興味が増えました 	<ul style="list-style-type: none"> ・外来で耳の構造を CT でみる実習が勉強になり、よかったです
--	---

耳鼻科診察 n=29

1. 予習はしてきましたか？

十分に	8 (27.59%)
少し	19 (65.52%)
全然	2 (6.90 %)

2. 本日の自分は 100 点満点中何点？

最低	平均	最高
50	78.9	100

3. 本実習の感想は？

非常に良い	18 (62.07%)
良い	10 (34.48 %)
悪い	0
非常に悪い	0

4. 難しかったですか？

はい	10 (34.48%)
いいえ	18(62.07 %)

5. 4 で「はい」の方、どんなところが難しかったですか？

<p>実際の鼓膜の解剖学的所見を確認するのが難しかった。 画像で勉強することと実際見るものが異なったこと。 鼓膜を実際にみるところ 鼓膜の見方が分かりづらかったです。</p>	<p>耳鏡で鼓膜を見るのが難しかったです。 耳鏡の使い方 鼓膜の所見をはっきりと理解しておく必要があった点。 知識が足りなかったので所見を適切に取れなかった 疾患名を特定するところ</p>
---	--

6. 本日の実習でできたこと、分かったことは？

<ul style="list-style-type: none"> ・耳の中の様子 ・鼓膜の実際の見え方が分かりました。 ・鼓膜の左右の見方が分かりました。 ・実際の疾患の知識 ・鼓膜の細かい位置関係が分かった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・診察器具を理解すること、鼓膜の中の状態 ・鼻鏡の使い方や、耳鼻科の代表的な疾患について知ることができました。 ・耳鏡を用いて鼓膜を観察し、中耳炎の種類を勉強することができた。 <p>確認した解剖学的所見と実際の疾患との関連性を理解できた。</p>
--	--

7. 今後の課題・目標は？

<ul style="list-style-type: none"> ・実際に患者さんにできるまでにすること。 ・耳鼻科の診察を疾患の鑑別などに繋げること。 ・スムーズに診察を行えること。 ・正常異常の区別 	<ul style="list-style-type: none"> ・耳鼻科の器具の使い方を習得して、重要な疾患を見逃さないようにしたいです。 ・実際の患者さんでも痛みに気を遣いながら出来るようにしたいです。
---	---

8. 実習後の耳鼻科に対する興味は？

非常に増	4 (13.79%)
増	24 (82.76 %)
減	0
非常に減	0

9. 今日の実習は今後役立ちそうですか？

とても	16 (55.17 %)
まあまあ	11 (37.93 %)
あまり	1(3.45%)
全然	0

10. 本実習で改善すべきと思う点があればお聞かせください。

<p>特になし コロナ禍で難しいとは思いますが、模型ではなくヒト相手に実習したかったです。</p>

11. 耳鼻科で他にどんな実習を希望しますか？

<ul style="list-style-type: none"> ・眼振やめまいの検査の実習があればやってみたいです。 ・実際の鼓膜がみたいです 	<ul style="list-style-type: none"> ・頭頸部診察の復習ができればよりありがたいと感じました。 ・実際に患者さんなどの人に対して診察している所を見てみたい
--	---

12. 本実習に対する感想・フリーコメント

<ul style="list-style-type: none"> ・鼻鏡など新しい器具の使い方を丁寧に教えていただきました。 ・実際に使われる器具を用いることができたのは、今後の臨床の場でとても役に立つと思います 	<ul style="list-style-type: none"> ・耳鏡の使い方を学び、より耳の解剖について理解を深めることができました。ありがとうございます。 ・今日の実習ありがとうございました。久々に耳鏡を触って、オスキーの時の良い復習になりました。
--	---

内視鏡(消化器内科・総合診療科) n=82

診療科内訳:消化器内科 27 (32.93%) 総合診療科 55(67.07%)

1 予習はしてきましたか？

十分に	19 (23.17 %)
少し	59 (71.96%)
全然	4 (4.88%)

2. 実際に内視鏡検査は見たことがありますか？

はい	48 (58.54 %)
いいえ	34 (41.46 %)

3. 実習前の内視鏡に対する興味は 100%中何%ですか？

最低	平均	最高
10	62.9	100

4. 本日の自分は 100 点満点中何点でしたか？

最低	平均	最高
20	53.1	100

5. 本実習の感想は？

非常に良い	68 (82.93%)
良い	13(15.85%)
悪い	0
非常に悪い	0

6 本日の実習でできるようになったこと(2回目の場合は前回よりできたこと)は？

<ul style="list-style-type: none"> ・内視鏡の操作方法。 ・もう少し鍛錬したい ・前回より早く挿入できました。 ・下部消化管のゴールに辿り着けた ・向きたい方向に向けることができた。 ・消化管内視鏡の操作が少し身についた ・スムーズに上部消化管内視鏡ができた 	<ul style="list-style-type: none"> ・書かれている項目は全てクリアすることができた。 ・S 状結腸以外下部消化管内視鏡 画面だけをみながら回盲部に到達できた ・上部消化管内視鏡は大体の部位を確認できるようになった ・一回目の時は S 状結腸のところを進めるのに苦戦しましたが、今回は画面を見ながら操作をすることに慣れてきてスムーズにすることができました。
---	--

7. 次回の実習・今後の課題・目標は？

<ul style="list-style-type: none"> ・もっと時間をかけないようにする ・内視鏡の操作をもっと理解する。 ・スピーディーに出来る様になりたい ・内視鏡をチームで協力して行えるようになること ・痛く無いようにできる ・上部消化管内視鏡の扱いを上手になりたい 	<ul style="list-style-type: none"> ・カメラの映像からどのあたりを見ているのかを判別できるようになる。 ・大腸の内視鏡が課題だった ・下部消化管内視鏡をもう少し上手くできるようになりたい。 ・下部消化管をスムーズにできるようにする ・下部内視鏡は難しすぎて全く進む方向が分からなかったのもう少し上手になりたい
---	--

8. 2 回目の実習の時のみお答えください。前回よりもレベルアップしましたか？

かなりした	8 (9.76%)
した	19 (23.17%)
同じ	4 (4.88%)
下がった	0

9 .2 回目の実習の時のみお答えください。2 回目の実習があることで、実際の臨床現場で内視鏡検査に立ち会う姿勢が変わりましたか？

かなり変わった	10 (12.20 %)
変わった	17 (20.73%)
同じ	2 (2.44 %)

10. 実習後の内視鏡に対する興味は 100%中何%ですか？

最低	平均	最高
50	82.1	100

11. 本実習で改善すべき点があれば、お教えてください。

- ・とても楽しかったです
- ・もう少し時間をかけてやりたいです。

放射線治療科(内照射)n=32

1.一連の放射線治療科実習を受ける前の放射線治療に対する印象は？

よい	29 (90.63%)
悪い	0
ない	3 (9.38%)

2.一連の放射線治療科実習を受けた後の放射線治療に対する印象は？

すごく興味がある	7 (21.88 %)
興味がある	23 (71.88 %)
興味がない	2 (6.25%)
すごく興味がない	0

3.「子宮頸がん放射線治療」の実習の難易度について

難しすぎる	0.
難しい	6 (18.75 %)
ちょうどいい	25(78.13 %)
簡単	1 (3.13 %)
簡単すぎる	0

4.「子宮頸がん放射線治療」の実習の内容について

おもしろかった	32(100.00 %)
つまらなかった	0

5.「子宮頸がん放射線治療」の実習の分量について

多い	1 (3.13 %)
ちょうどいい	31 (96.88%)
物足りない	0

6.一連の放射線治療科実習を通じて感想、要望をお書きください。

<p>講義もわかりやすく、様々な実習ができて楽しかったです。 モデルの数をもっと増やしてほしい 読影を少し理解できました。難しかったです。 優しくてわかりやすかったのが楽しかったです。 実際の器具に触れられて、イメージしにくかった腔内照射への理解が深まったと思います 画像の読み取りが全然できなかったんですが、ポイントを教えて頂けて良かったです。 実際の器具を使って練習できるので面白かったです。 ちゃんと出来るまでさせてもらえるのもよかったです 放射線の先生方の講義がどれも面白くて、放射線科に対する興味が湧きました。画像診断が苦手とわかったので、もっと勉強したいと思いました。</p>	<p>1日PCで仕事をするというのがどれくらい精神的負荷に感じるのかが知りたくなりました。 国試の問題を解いたり、実際に腔内照射の体験ができて面白かったです。 放射線科のイメージがすごく変わりました。 シミュレータを使って実習することができて、イメージが付きやすかったです。 説明もわかりやすくて、実習も楽しかったです。先生の雰囲気もとてもよく良かったです。</p>
--	---

総合診療センター（英語） n=62

1. 英語は

得意	4(6.45 %)
普通	18 (29.03 %)
不得意	40 (64.52 %)

2. 普段英語を使う機会はありますか？

はい	2 (3.23 %)
いいえ	60 (96.77 %)

3.2. で「はい」の方はどこで？

Youtube、オンライン英会話、バイト、道をよく聞かれるなど

4. 将来仕事で英語が必要だと思いますか？

はい	58 (93.55 %)
いいえ	4 (6.45 %)

5. 将来海外で働きたいですか？

はい	12 (19.35 %)
いいえ	50 (80.65 %)

6. 前半の学生同士の問診実習の難易度は？

簡単	6 (9.68 %)
ちょうど良い	41 (67.74 %)
難しい	14 (22.58 %)

7. 後半の模擬患者さんに対しての問診実習の難易度は？

簡単	2 (3.23 %)
ちょうど良い	30 (48.39 %)
難しい	30 (48.39 %)

8. 英語だけでの実習はどうでしたか？

英語だけがよい	29 (46.77 %)
分からない時は日本語も使いたい	29 (46.77 %)
全部日本語がよい	4 (6.45 %)

9. 模擬患者さんに共感的な態度を示すことができましたか？

はい(日本語の時と同じくらい)	20 (32.26 %)
少し	36 (58.06 %)
いいえ	6 (9.68 %)

10. 本実習で英語に対する自信はつきましたか？

はい	33 (53.23 %)
いいえ	29 (46.77 %)

11. 本実習後の医学英語に対する興味は？

非常に増	13 (20.97 %)
増	45 (72.58 %)
減	3 (4.84 %)
非常に減	1 (1.61 %)

12. ご協力下さったベトナム、ケニアの先生方にメッセージをお願いします！日本語でも可！

<ul style="list-style-type: none"> ・拙い英語を優しく聞いて下さり有難うございました(多数) ・表現がわからずつまっても笑顔でゆっくり聞いてくださり助かりました ・徐々に英語を話す機会だったので、全然うまくできませんでしたが、貴重な経験ができました。 ・日本に住んでると英語を必要とする機会が全くありません。こうして英語を使ってコミュニケーションを取る機会があると、必要性を感じられるので、良かったです。 ・外国の方も母国語じゃないのに英語上手なのは必要とするかしないかというところが大きいと思うので、必要とするような機会を増やしていければと思います。 ・フィードバックもしていただき、非常に参考になりました。 ・英語に対するモチベは元々なくて、迷惑かけました。英語の使わない仕事場で働くことにします。 	<ul style="list-style-type: none"> ・とても面白く喋りやすい方でした。 ・学生に配慮した対応をありがとうございました ・困った時に英語で助けていただいてありがとうございました。英語は苦手ですが、今日は楽しく英語を話せました。 ・ゴミみたいな英語喋ってすみませんでした。 Sorry for my terrible English. ・Thank you for the lecture. I had great time studying with you guys. ・Thank you for your time today! It was poor English, but it was fun to speak! ・Thank you so much for supporting our practice. Talking peacefully with you, my weakness in English has decreased a little.
---	--

整形外科(神経学的所見) n=32

1. 実習前の段階で、神経診察に苦手意識はありましたか 2. 本実習は役に立ちそうですか？

とても	14(43.75%)
まあまあ	16 (50.00%)
少し	2(6.25%)
全然ない	0

とても	28(87.50%)
まあまあ	4 (12.50%)
少し	0
全然ない	0

3. 実習の進め方は？ 4. 実習後、神経診察に苦手意識はありますか？ 5. 神経診察を行う自信はつきましたか？

非常に良い	26(81.25%)
良い	6(18.75%)
悪い	0
非常に悪い	0

とても	4(12.50%)
まあまあ	15(46.88%)
少し	12(37.50%)
全然ない	1(3.13%)

とても	4(12.50%)
まあまあ	21(65.63%)
少し	7(21.88.50%)
全然ない	0

6. 実習後の整形外科に対する興味は？

非常に増	7(21.88%)
増	25 (78.13 %)
減	0
非常に減	0

7. 本実習に対する感想・要望についてお聞かせください

<ul style="list-style-type: none"> ・神経学的所見が取りやすくなった。本質を理解した後だと、スムーズに進めることができた。 ・とてもわかりやすかったです。実際に患者さんに神経診察してみたいです。 ・苦手な神経診察所見を学べ、とても参考になった。 <p>とてもわかりやすく教えていただきありがとうございました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・神経診察を行う意義なども理解することができ、とても勉強になりました。 ・非常にコンパクトにまとめられた講義で有意義な時間であった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒同士で腱反射が出るかをしあうことができ、身体で覚えることができました ・先生の説明がとても分かりやすく、覚えるコツまで教えて下さったので、とても勉強になりました。 ・覚えるべきことがあやふやなままでは身体診察も難しいのもっと知識を定着させなければと改めて感じた ・神経診察はたくさん種類があって、かなり苦手意識があったが、必要最低限の所見の取り方がわかった
--	--

整形外科(ギプス) n=27

1. これまでにご自身がギプス治療を受けた、または家族・友人が受けたのを間近で見たことはありますか？

はい	7(25.93%)
いいえ	19 (70.37%)

非常に良い	18(66.67%)
良い	8(29.63%)
悪い	0
非常に悪い	0

2. 1で「はい」の方 その感想・印象は？

- ・即乾くのが不思議であった。
- ・動かしづらそう
- ・意外と不便さはなかった。
- ・ギプスの巻くのにも技術が必要である

3 本実習の感想は？

非常に良い	17(62.96%)
良い	9(33.33%)
悪い	0
非常に悪い	0

4 実習の進め方は？

非常に良い	17(62.96%)
良い	9(33.33%)
悪い	0
非常に悪い	0

5. 難しかったですか？

はい	8(29.63%)
いいえ	18 (66.67%)

6. 5で「はい」の方、どのようなところが？

- ・電動のマシンを使ってギプスを切るところ
 - ・引っ張りながら包帯を巻くところ
- ・ギプスを切る際の力の調整の仕方
 - ・切るのがわくて難しかった

7. 実習後の整形外科に対する興味は？

非常に増	3(11.11%)
増	23 (85.19 %)
減	0
非常に減	0

8. 本実習に対する感想・要望についてお聞かせください

- ・ギプスがかなり硬くなって安定することを体験できて良かった。
- ・実際にやってみることとやってもらうことで、医師と患者両方の気持ちがわかることができた。
- ・実際に治療に使われるものを用いて実習ができたので良かったです。
- ・実際にギプスを巻いたのは初めてで感動しました。

整形外科(糸結び) n=21

1. これまでに手術に参加して糸結びを行う機会がありましたか？ 2. 糸結びの方法を覚えてもらう機会がありましたか？

はい	13(61.90%)
いいえ	8 (38.10%)

はい	12(57.14%)
いいえ	9(42.88%)

3. 2で「はい」と答えた方、具体的な科を教えてください。

外科の担当の先生(富田先生)に教えていただきました	消化器外科 肝胆膵外科 形成外科 オスキー実習
---------------------------	-------------------------

4. 難しかったですか？

はい	10(47.62%)
いいえ	10(47.62%)

5.4で「はい」と答えたCの結び方が難しかった方、どんなところが難しかったですか？

結び方 手の動き スムーズにおこなうところ 結び目が緩くなってしまうところ。	糸がすり抜けるところ 左手でやるとき 手袋をすると素手でやるよりもしにくくなる
--	---

6. 実習の進め方は？

非常に良い	18(85.71%)
良い	3(14.29%)
悪い	0
非常に良い	0

7. 本実習の感想は？

非常に良い	17(80.95%)
良い	4(19.05%)
悪い	0
非常に良い	0

8. 実習後の整形外科に対する興味は？

非常に増	6(28.57%)
増	15 (71.43 %)
減	0
非常に減	0

9. 本実習に対する感想・要望についてお聞かせください

3通りの糸結びを練習できてよかったです。糸に色が変わっていてわかりやすかったです。 とても実践的でよかったです おおよそマスターできました。	内科の場合、今後教わることはないことであり、重要な点を強調して教えていただいたおかげで長く覚えることができると思った。 楽しかったです分かりやすかったです
--	--

10. 整形外科で他にどんな実習を希望しますか？

実際に手術する時に糸結びする機会がほしい	人工関節を触りたい
----------------------	-----------

総合診療科(感染症基本手技) n=16

1. 予習はしてきましたか？

十分に	0
少し	11 (68.75%)
全然	5 (31.25%)

2. 本日の自分は 100 点満点中何点？

最低	平均	最高
50	68.1	80

3. 本実習の感想は？

非常に良い	11 (68.75%)
良い	15(31.25%)
悪い	0
非常に悪い	0

4. 難しかったですか？

はい	3(18.75%)
いいえ	13(81.25%)

5. 4 で「はい」の方、どんなところが難しかったですか？

咽頭拭いの全てのハードルが越えられなかったが、しっかり指導していただいた。

6. 本日の実習でできたこと、分かったことは？

<ul style="list-style-type: none"> ・清潔、不潔の概念は内科でも必須だと再確認しました ・感染対策、筋肉注射、鼻からの検査のやり方 ・PPE の着脱、手指消毒をしっかりと復習できた ・血液培養をオーダーするか否かや、抗菌薬の感受性について 	<ul style="list-style-type: none"> ・PPE の確認が出来た。良い復習になった。 ・基本的な手技を再確認する貴重な機会となった。 ・アルコール消毒など、基本的だが大切なことを教えていただけで有意義だった ・感染面をもっと意識する必要があると感じた ・不明熱の鑑別、どのような検査をすれば良いか
--	--

7. 今後の課題・目標は？

<ul style="list-style-type: none"> ・PPE の着脱をできるようになる ・感染対策や手指消毒を何故やるのか、それを常に意識しなければならない ・患者さんに安心してもらえるような手技ができるよう精進します ・感染防御の観点から、患者さんと接触する際は手指消毒をする 	<ul style="list-style-type: none"> ・発熱をしっかり説明できるようになる。 ・鼻からの検査をもっと負担なくできるようになりたい ・はじめの方は意識しながら順番とかを考えてやっていくと思いますが、そのうち体が勝手に動くくらいまで定着させて行けたらいいなと思います。
--	---

8. 実習後の感染症に対する興味は

非常に増	3(18.75%)
増	12 (75.00%)
減	0
非常に減	0

9. 今日の実習は今後役立ちそうですか？

とても	14(87.50%)
まあまあ	1(6.25%)
少し	0
全然ない	0

10. 本実習で改善すべきと思う点があればお聞かせください。

特にありません

11. 本実習に対する感想・フリーコメント

・研修医の時から必須の手技なため実習できてよかったです
 良い復習になりました。ありがとうございました。
 臨床で使える知識が色々学べた。これを医師になった際にしっかり使えるように復習を頑張りたい。